



開校準備委員会だより

第5号

～ みんなで新しい学校をつくろう！ ～

第2回開校準備委員会（7/1）を開催しました

《協議事項①》学校名決定までの流れについて

令和9年度の開校に向けて、今年度中に新しい学校の校名を決定する予定です。新しい学校名を決定するにあたって、子どもたちを始め、町民の皆さんからも愛着や関心を持っていただけるような学校名にしたいと考えています。

まず、始めに第1回開校準備委員会（5/29開催）にて決定をした以下の事項について確認をしました。

①校名決定のプロセスについて

公募を行った後に、開校準備委員会にて3～5点程度に候補を絞り、児童生徒による投票を行い最終候補を決定する。

②公募の時期について

7月に公募を開始する。

■校名決定までのスケジュール（案）

続いて、校名決定までのスケジュールについては、次のとおり進めることを確認いたしました。

校名募集（7/5～8/9）⇒校名候補選定作業（開校準備委員会）⇒児童生徒による投票⇒投票結果を踏まえた最終候補選定（開校準備委員会）⇒教育委員会にて決定

《協議事項②》学校名の募集について

学校名の募集を行うにあたり、協議の結果、応募資格については以下のとおりとすることといたしました。

- ①月形町の小中学校に通う児童生徒
- ②月形町の小中学校の保護者及び勤務する教職員
- ③月形町にお住まいの未就学児童及びその保護者
- ④月形町内の小中学校の卒業生
- ⑤月形町にお住まいの方（上記以外の方）



また、応募のあった校名の中から候補を選定する際は、「思いや共感した部分を大切にしたい。数だけで決めるものではないと思う。」といった意見や「応募理由が一番気になる」といった意見があり、準備委員会としても単純に票数だけではなく、校名に対する思いや理由なども選定する際の参考とすることを共通認識といたしました。

他には、「全国の義務教育学校の校名を例示して、自由な発想で応募してもらいたい」などの意見もあり、自由な発想で応募いただけるよう募集チラシの中にQRコードを掲載して、全国の義務教育学校の校名一覧を見ることができるようとしました。

学校名の公募を行いました（7/5～8/9）！

7月5日から8月9日の約1ヶ月の間、新しい学校の校名を募集いたしました。応募総数は109件となり、月形小中学校の児童生徒のみなさんをはじめ、町民の皆様や卒業生からたくさんの応募をいただきました。

ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

今後は、児童生徒のみなさんによる投票に向けて、校名候補（3～5点）の選定を開校準備委員会で進めていきます。

第3回開校準備委員会（10/1）を開催しました

《協議事項①》学校名公募結果について

主な公募結果は以下のとおりです。

①多かった校名（2票以上）

校名	件数
花の里学園	9
月形小中学校	7
花の里学院	4
小中学校	3
小中一貫義務教育学校	2
月形学校	2
月形小中一貫校	2
月形小中学園	2

②多かった施設名称（2票以上）

校名	件数
学園	36
小中学校	26
義務教育学校	14
学校	7
小中一貫校	6
小中学園	6
学院	4
学舎	2
小中合同学校	2



《協議事項②》校名候補の選定について

はじめに校名候補の選定にあたって、次の3つの選定基準を設定いたしました。

- ①親しみやすく愛着を持てる校名であること
- ②将来にわたって長く使用できる校名であること
- ③新しい学校及び月形の地域性にふさわしい校名であること

この選定基準のもと、応募のあった校名を参考に、良いと思ったものやこのワードは入っていた方がよいと思うものなど、各委員から意見を出していただきましたが、「グループに分かれて話し合いをしたほうが、よりみんなの意見が反映されやすいのでは」という意見により、当日の出席委員12名を3つのグループに分けて、グループごとに3つの候補を挙げることにしました。その後、グループごとに3つの校名を発表して、協議を重ねた結果、

『月形花の里学園』『月形樺戸学園』『つきがた未来学園』の3つを候補として決定いたしました。今後、児童生徒による投票を行い、最終候補を決定する予定となります。



ホームページへの掲載について

今後も開校準備委員会を定期的で開催します。開催結果をまとめた本開校準備委員会だよりを随時ホームページに掲載しますので、ぜひご覧ください。



開校準備委員会
〈月形町HP〉